

公益社団法人日本セラミックス協会
2025年度各種表彰候補者等推薦のお願い

2025年4月1日より、2025年度各種表彰候補者等の推薦募集を開始いたしました。下記ご参照いただきご推薦のほどお願い申し上げます。

2025年度表彰推薦募集一覧表

賞名		推薦者	被推薦者の資格 (年齢および会員歴は受賞年(セラミックス貢献賞は2025年4月1日、 それ以外の賞は2026年4月1日時点)が算定日となります)	表彰 件数	応募締切	受賞者 掲載号	推薦要項 掲載 ページ
日本セラミックス大賞		1. 支部長，部会長 2. 個人会員 (5名以上の連名)	・日本セラミックス協会会員・非会員を問わない。 ・現存者であること。(なお、推薦時点において現存者であっても、受賞 者決定の時点で現存者でなくなった場合は受賞の対象とならない)。 ・共同受賞の場合は推薦候補者は原則3名以内とする。	1件 程度	2025年 9月30日 (火)	2026年 5月号	-2-
功労賞		1. 支部長，部会長 2. 選考委員会	本会会員歴10年以上の個人会員または特別会員の代表者(通算5年以上その役 職にあるかまたはあった者)で満60歳以上の者(1966年4月1日以前に生まれ た者)。学術賞、技術賞との重複受賞は不可。	4件 以内	2025年 8月29日 (金)	2026年 4月号	-3-
学術賞		1. 支部長，部会長 2. 個人会員 (3名以上の連名)	本会会員歴10年以上の個人会員で進歩賞、 技術奨励賞受賞者の場合は受賞後10年以上 を経た者。	7件 以内			-4-
進歩賞		1. 支部長，部会長 2. 個人会員 (3名以上の連名)	本会会員歴5年以上の個人会員または学生会 員で年齢が満39歳以下の者(1986年4月2日 以降に生まれた者) ^{※1} であり、推薦締切日 までにJournal of the Ceramic Society of JapanあるいはJournal of Asian Ceramic Societiesに論文を発表している者。	8件 以内			～ -5-
技術賞		1. 支部長，部会長 2. 個人会員 (3名以上の連名)	本会会員歴10年以上の個人会員(当該個人 会員を代表者とするグループを含む)または 本会会員歴10年以上の特別会員に所属す る個人(当該個人を代表とするグループを 含む)。 ただし、グループ推薦の場合の被推薦者は 「代表者を含め4名以内」とする。 進歩賞、技術奨励賞受賞者の場合は受賞後 10年以上を経た者。	6件 以内			-6- ～ -7-
技術奨励賞		1. 支部長，部会長 2. 個人会員 (3名以上の連名) 3. 特別会員代表者	本会会員歴5年以上の特別会員の組織に所属 する個人または会員歴5年以上の個人会員で あって、その年齢が満39歳以下の者(1986 年4月2日以降に生まれた者) ^{※1} 。	5件 以内			
セラミ ックス 貢 献 賞	技能部門 (旧セラミックス賞)	特別会員	(1) 通算20年以上にわたりセラミックスに関する技術業務に従事している者。 (2) 年齢が満40歳以上の者(1985年4月1日以前に生まれた者)。	50件 程度	2025年 5月15日 (木)	2025年 10月号	-8-
	技術・研究部門		(1) 通算10年以上にわたりセラミックスに関する技術・研究業務に従事してい る者。 (2) 年齢が満40歳以上の者(1985年4月1日以前に生まれた者)。	10件 程度			
	教育・試験部門 (旧功績賞)	1. 支部長，部会長 2. 教育委員長 3. 個人会員 (3名以上の連名)	本会会員歴10年以上の個人会員であって、教育機関並びに国公立試験・研究 機関、若しくはこれに準ずる機関において満20年以上にわたり、セラミック スの科学・技術に関する教育・啓発・普及、試験・研究、解析に功績のあつ た年齢が満45歳以上の者とする(1980年4月1日以前に生まれた者)。	3件 以内			
協会活動有功賞		委員長，支部長， 部会長	委員会、支部・部会の役員並びにそれに準ずる活動をしたと認められる、以 下のいずれかの該当する者。 (1) 会員歴10年以上の個人会員。 (2) 協会諸活動に10年以上継続して従事したと認められる者 ^{※2} 。	若干名	2025年 8月29日 (金)	2026年 4月号	-9-
国際交流奨励賞 ・倉田元治賞 ・井関孝善賞		1. 個人会員および 特別会員 2. 自薦	(1) 原則として本会会員。 (2) 満39歳以下の者(1986年4月2日以降に生まれた者)。	倉田賞 3件 井関賞 1件	2025年 8月29日 (金)	2026年 4月号	-10-
日本セラミックス協会 フェロー表彰(国内)		協会フェロー， 名誉会員 (5名による推薦)	原則として本会会員歴5年以上の個人会員とする。	10件 程度	2025年 8月29日 (金)	2026年 5月号	-11-
セラミックス遺産 認定制度		1. 支部長，部会長 2. 特別会員代表者	(遺産候補の所有者・管理者等は日本セラミックス協会会員・非会員を問わ ない。)	原則 5件 以内	2025年 8月20日 (水)	2026年 5月号 (予定)	-12-

※1 これまでに産前産後休業、育児休業、介護休業を取得済み(もしくは取得中)の場合、その取得期間を年齢制限に加算することが可能。
※2 ただし、産前産後休業、育児休業、介護休業による一時中断の場合は、その一時中断した期間を除いて従事期間を算出し、継続して従事した期
間とすることが可能。

- ・上記の各賞ほか、「JCS-JAPAN優秀論文賞・優秀総説賞」「日本セラミックス協会学術写真賞」「日本セラミックス協会年会優秀ポスター発表賞」
「Journal of the Ceramic Society of Japan査読貢献賞」がございす。各賞の推薦・応募については協会ホームページをご参照ください。
- ・フェロー表彰(国際フェロー部門)は現在推薦募集中です。協会ホームページに掲載しております推薦要項等をご参照ください。
- ・「倉田元治学生賞」につきましては、詳細を7月号までに掲載予定です。

各種表彰候補者等推薦のお願い・推薦募集一覧表

2025 年度 日本セラミックス協会 日本セラミックス大賞 推薦要項

2025 年度日本セラミックス大賞受賞候補者推薦の受付を下記要領にて実施いたします。関係各位からのご推薦をお願い致します。

1. 推薦者の資格及び推薦件数

a) 支部長又は部会長による推薦：

推薦委員会あて、支部長及び部会長は、複数件の推薦をすることができる。

b) 個人会員による推薦：

推薦委員会あて、個人会員は、5 名以上の連名により、受賞候補対象 1 件を推薦することができる。

ただし、同一個人会員が同時に 2 件以上の候補対象を推薦することはできない。

2. 被推薦者の資格

セラミックスの産業において発明、開発あるいは実用化等又はセラミックスの科学・技術に関する発見等において独創性のある画期的な業績を挙げた者。

- ・日本セラミックス協会会員・非会員を問わない。
- ・現存者であること（なお、推薦時点において現存者であっても、受賞者決定の時点で現存者でなくなった場合は受賞の対象とならない）。
- ・共同受賞の場合、推薦候補者は原則 3 名以内とする。

3. 表彰の件数

1 件程度。※これまでは「2 年に 1 件程度」でしたが、2024 年第 4 回理事会で規程が改訂されました。

4. 受賞者の決定と発表

- ・2025 年 12 月（予定）。
- ・候補者推薦委員会での審議の上、選考委員会に受賞候補者として推薦され、選考委員会は受賞候補対象の選考結果を理事会に報告し、承認を得て決定する。決定後、「協会ホームページ」に掲載予定。
- ・受賞者業績は、「セラミックス誌」2026 年 5 月号に掲載予定。

5. 表彰式開催日

2026 年 5 月下旬～6 月初旬を予定。

6. 提出書類および締め切り

下記 HP にて日本セラミックス大賞規程がご覧頂けますのでご確認いただいた上で推薦書の入力フォームをダウンロードの上、推薦書を作成ください。

URL: <https://www.ceramic.or.jp/act/award/taisho.html>

<推薦書等提出期限>

2025 年 9 月 30 日（火）必着

日本セラミックス大賞候補者推薦書は郵送のほかに、Word ファイルを資料提出先の E-mail 宛にお送りください。

7. 問合せおよび資料提出先

公益社団法人日本セラミックス協会 日本セラミックス大賞係

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-22-17

電話:03-3362-5231 E-mail:cersj-hyosho@ceramic.or.jp

2025 年度 日本セラミックス協会 功労賞 推薦要項

功労賞は、本会の個人会員あるいは本規程で定める個人であって、セラミックスに関する産業および科学・技術の振興、後進の育成指導、伝統技術の継承等の諸活動および本会の運営において優れた功績のあった者に贈り、これを表彰します。2025 年度は下記要領にて候補者推薦の募集をいたします。

1. 推薦手順（推薦者の資格）

下記 1), 2) を元に功労賞選考委員会で選考を行います。

- 1) 専務理事が内規に基づき作成した被推薦有資格者名簿。
- 2) 支部長・部会長による推薦。

2. 被推薦者の資格

下記 1), 2) に掲げる基準の総てに該当する者とする。

- 1) 本会会員歴 10 年以上の個人会員または特別会員においてはその代表者等(通算 5 年以上その職にあるか又はあったもの)である者。
- 2) 年齢が満 60 歳以上の者。

(注意事項)

- ・ 会員歴及び年齢の算定期日は、いずれも受賞の年の 4 月 1 日現在とする。
- ・ 会員歴の算定は、継続した会員歴を原則とする。ただし、事務処理内規第 13 条に準じ「復会」となった場合は中断前の会員歴を加算して算定することができる。
- ・ 職歴は通算した年数とする。
- ・ 学術賞、技術賞との重複受賞は不可とする。

3. 表彰の件数

4 件以内。

4. 受賞者の決定と発表

- ・ 2025 年 12 月（予定）。理事会にて決定後、「協会ホームページ」に掲載予定。
- ・ 受賞者業績は、「セラミックス誌」2026 年 4 月号に掲載予定。

5. 表彰式

2026 年 5 月下旬～6 月初旬予定。

<推薦書等提出期限>

2025 年 8 月 29 日（金）

推薦書を <https://www.ceramic.or.jp/act/award/kourou.html> よりダウンロードいただき、ご作成の上、推薦書電子ファイルを添付した E-mail を、cersj-hyosho@ceramic.or.jp 宛にお送りください。

問合せ先

公益社団法人日本セラミックス協会 功労賞係

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-22-17

電話：03-3362-5231

E-mail: cersj-hyosho@ceramic.or.jp

第 80 回（2025 年度）日本セラミックス協会 学術賞，進歩賞 推薦要項

第 80 回（2025 年度）日本セラミックス協会学術賞，進歩賞受賞候補者推薦の受付を下記要項にて実施いたします。関係各位からの各賞受賞候補者のご推薦をお願い致します。

1. 賞の概要及び被推薦者の資格（会員歴等） *会員歴及び年齢の算定期日は、いずれも受賞の年（2026 年）の 4 月 1 日時点。

a) 学術賞（表彰件数：7 件以内）

- ① 対象内容：セラミックスの科学・技術に関する貴重な研究をなし、その業績が特に優秀な者。対象となる研究業績は本会機関誌ほか、他の学会誌に発表したものも可。
- ② 資格等：本会会員歴 10 年以上の個人会員。ただし、進歩賞，技術奨励賞を受賞している場合は受賞後 10 年以上を経ている者。なお、技術賞受賞者の場合は同一の業績での推薦は不可とする。

b) 進歩賞（表彰件数：8 件以内）

- ① 対象内容：将来のセラミックス分野をになう若手研究者で、セラミックスの科学・技術に関する学術上優れた業績を挙げた者。なお、当該研究が現在進行中の場合も表彰の対象とすることができる。
- ② 資格等：本会会員歴 5 年以上の個人会員または学生会員で年齢が満 39 歳以下の者（1986 年 4 月 2 日以降に生まれた者、ただし、これまでに産前産後休業，育児休業，介護休業を取得済み（もしくは取得中）の場合、その取得期間を年齢制限に加算することが可能。詳細は事務局までお問い合わせください。）であり、推薦締切日までに Journal of the Ceramic Society of Japan あるいは Journal of Asian Ceramic Societies に論文を発表している者。

c) その他被推薦者に関する資格など

- ・受賞者となった場合に、7. 受賞後の実施義務の事項 を必ず遂行できる者。
- ・学術賞，進歩賞選考委員は被推薦者の資格はない。
- ・支部長・部会長は被推薦者となれない。

2. 推薦者の資格及び推薦件数

a) 支部長又は部会長による推薦

○学術賞，進歩賞・・・・・・・・・・ 各賞について複数件

b) 個人会員による推薦：3 名以上の連名によって各賞について 1 件推薦することができる。

○学術賞，進歩賞・・・・・・・・・・ 各賞について 1 件

（個人会員 1 名の推薦可能件数は、各賞 1 件以内とする。）

3. 提出書類および提出期限

- ・推薦にあたって必要となる提出書類は下記（1）～（5）。
- ・提出書類（1）～（3）については、当協会の下記 WEB サイトより、必ず本年度分の推薦書及び必要書類の入力フォームをダウンロードの上、A4 サイズで作成すること。（※一部フォームは今年度より改訂）

URL: <https://www.ceramic.or.jp/act/award/kyoukaisho.html>

【提出書類：（1）～（4）】 提出期限：2025 年 8 月 29 日（金）必着

(1) 推薦書（①MS Excel，②①を PDF 化した 2 つのファイル）

- ・推薦理由概要の中で、1. 節①の対象内容の記述を参考にして、当協論文誌ほかへの掲載論文が推薦研究業績においてどのような位置付けになっているかについて、出来るだけ触れること。

(2) 強調すべき業績内容（①MS Word，②①を PDF 化した 2 つのファイル）

- ・必ず用紙 1 枚以内で箇条書きとしたもの

(3) 論文・特許・協会関係その他発表リスト（①MS Word，②①を PDF 化した 2 つのファイル）

- I) 本推薦業績に関する主要論文について
 - ・学術賞はコレスポンディングオーサー等の論文，進歩賞はファーストオーサーの論文について、以下の 2 つに分類した論文数及び論文目録。
 - A) Journal of the Ceramic Society of Japan および Journal of Asian Ceramic Societies
 - B) 上記 A) 以外の論文誌（審査有りのもの）
- II) 本研究業績をも含む全ての研究業績に関する主要論文と関連特許について
 - A) 審査付き原著論文目録（ I ）の主要論文を含む）
 - B) 審査付き論文に関する参考指標等
 - C) 関連特許（国内＋海外）
- III) 協会関係その他（年会・秋季シンポジウム等への発表・セラミックス誌への依頼原稿執筆等）

(4) (3) I) の主要論文の中から 5 編以内の別刷り（PDF）

【提出書類：(5)】 提出期限：2025 年 9 月 5 日（金）必着

(5) 業績説明資料（1 次審査用）（MS PowerPoint 等で作成し、PDF 化したファイル）

- ・業績内容および将来展望について、スライド 10 枚程度で簡潔かつ定量的に記述したもの（図表などを用いた説明資料が望ましい）。

※上記の電子データを資料提出先: cersj-hyosho@ceramic.or.jp 宛に E-mail にてお送りください(郵送等不可)。

（ファイル容量が 20MB を超える場合はギガファイル便等, 一般のファイル転送サービスをご利用いただいても結構です。）

4. 業績説明会（ZOOM によるオンライン開催）

進歩賞	2025 年 9 月 25 日（木）
学術賞	2025 年 11 月 13 日（木）

- ・当日の具体的な実施時間等は、選考委員会で、3. 提出書類および提出期限 に記載されている提出書類等を確認後、遅くとも開催 2 週間前までに被推薦者宛に通知。なお、応募状況次第では、規程に基づき、上記提出書類による 1 次審査を行い、その通過者のみを対象に業績説明会を行う場合がある。
- ・具体的な実施時間等に基づき、提出済の提出書類 (5) 業績説明資料の改訂も可。改訂版の提出期限等は、実施時間等の通知の中で、あわせて記載。
- ・業績説明者（1 名）について：
 - ① 学術賞の説明者は原則として本人とする。
 - ② 進歩賞の説明は、本人が行うものとする。

5. 受賞者の決定と発表

- ・2025 年 12 月（予定）。理事会にて決定後、「協会ホームページ」に掲載予定。
- ・受賞者業績は、「セラミックス誌」2026 年 4 月号に掲載予定。

6. 表彰式開催日

2026 年 5 月下旬～6 月初旬を予定。

7. 受賞後の実施義務

受賞者は以下の事項を実施することが義務づけられている。

- 学術賞：Journal of the Ceramic Society of Japan への受賞業績に関する総説の投稿（投稿料は著者負担）。
当協会の 2026 年年会における受賞講演の実施。
- 進歩賞：Journal of the Ceramic Society of Japan への受賞業績に関する総説もしくは論文の投稿（投稿料は半額著者負担）。
当協会の 2026 年年会における受賞講演の実施。

8. その他

推薦にあたり、被推薦者及び推薦者の方は、下記 URL にアップされている各賞の規程も参照のこと。

URL: <https://www.ceramic.or.jp/act/award/kyoukaisho.html>

9. 問合せおよび資料提出先

公益社団法人日本セラミックス協会 学術賞，進歩賞係

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-22-17 電話:03-3362-5231 E-mail: cersj-hyosho@ceramic.or.jp

第 80 回（2025 年度）日本セラミックス協会 技術賞，技術奨励賞 推薦要項

第 80 回（2025 年度）日本セラミックス協会技術賞，技術奨励賞受賞候補者推薦の受付を下記要項にて実施いたします。関係各位からの各賞受賞候補者のご推薦をお願い致します。

1. 賞の概要及び被推薦者の資格（会員歴等） *会員歴及び年齢の算定期日は、いずれも受賞の年（2026 年）の 4 月 1 日時点。

a) 技術賞（表彰件数：6 件以内）

- ① 対象内容：セラミックスの科学・技術に関し、製品の開発や工業化等に特に顕著な業績のあった者。
対象となる分野は、基礎科学，資源環境関連材料，陶磁器，ガラス，耐火物，セメント，電子材料，生体関連材料，珪瑯，エンジニアリングセラミックス，エネルギー関連材料，その他となる。
- ② 資格等：本会会員歴 10 年以上の個人会員（当該個人会員を代表者とするグループを含む）または本会会員歴 10 年以上の特別会員に所属する個人（当該個人を代表者とするグループを含む）。ただし、進歩賞，技術奨励賞を受賞している場合は受賞後 10 年以上を経ている者。なお，学術賞受賞者の場合は同一の業績での推薦は不可とする。グループ推薦の場合の被推薦者は「代表者を含め 4 名以内」とする。

b) 技術奨励賞（表彰件数：5 件以内）

- ① 対象内容：セラミックスの科学・技術または工業技術上優秀な業績を発表した者。
対象となる分野は、基礎科学，資源環境関連材料，陶磁器，ガラス，耐火物，セメント，電子材料，生体関連材料，珪瑯，エンジニアリングセラミックス，エネルギー関連材料，その他となる。
- ② 資格等：本会会員歴 5 年以上の特別会員の組織に所属する個人または会員歴 5 年以上の個人会員であって，その年齢が満 39 歳以下の者（1986 年 4 月 2 日以降に生まれた者，ただし，これまでに産前産後休業，育児休業，介護休業を取得済み（もしくは取得中）の場合，その取得期間を年齢制限に加算することが可能）。

c) その他被推薦者に関する資格など

- ・受賞者となった場合に，7. 受賞後の実施義務の事項 を必ず遂行できる者。
- ・技術賞，技術奨励賞選考委員は被推薦者の資格はない。
- ・支部長・部会長は被推薦者となれない。

2. 推薦者の資格及び推薦件数

a) 支部長又は部会長による推薦

○技術賞，技術奨励賞・・・・・・・・・・ 各賞について複数件

b) 個人会員による推薦：3 名以上の連名によって各賞について 1 件推薦することができる。

○技術賞，技術奨励賞・・・・・・・・・・ 各賞について 1 件

（個人会員 1 名の推薦可能件数は，各賞 1 件以内とする。）

c) 特別会員代表者による推薦

○技術奨励賞・・・・・・・・・・ 件数制限なし

3. 提出書類および提出期限

- ・推薦にあたって必要となる提出書類は下記（1）～（4）。
- ・提出書類（1）～（2）については，当協会の下記 WEB サイトより，必ず本年度分の推薦書及び必要書類の入力フォームをダウンロードの上，A4 サイズで作成すること。（※一部フォームは今年度より改訂）

URL：<https://www.ceramic.or.jp/act/award/kyoukaisho.html>

【提出書類：（1）～（3）】 提出期限：2025 年 8 月 29 日（金）必着

(1) 推薦書（①MS Excel，②①を PDF 化した 2 つのファイル）

- ・推薦理由概要の中で，1. 節①の対象内容の記述を参考にして，当協会論文誌ほかへの掲載論文が推薦研究業績においてどのような位置付けになっているかについて，出来るだけ触れること。

(2) 強調すべき業績内容（①MS Word，②①を PDF 化した 2 つのファイル）

- ・必ず用紙 1 枚以内で箇条書きとしたもの

(3) 参考資料（学会発表論文，記事，パンフレット，特許等）（PDF）

【提出書類：(4)】 提出期限：2025 年 9 月 5 日（金）必着

(4) 業績説明資料（1 次審査用）（MS PowerPoint 等で作成し、PDF 化したファイル）

○技術賞の場合

＊以下①～④のそれぞれの項目を、スライド 10 枚程度で簡潔かつ定量的に記述したもの（図表などを用いた説明資料が望ましい）

- ①推薦技術の新規性・独創性（関連特許を含む）
- ②推薦技術の技術力
- ③推薦技術の社会的波及効果（例えば経済的、社会的、環境的など）
- ④受賞候補者の推薦業績への貢献の度合い及び受賞候補者内の役割

○技術奨励賞の場合

業績内容および将来展望について、スライド 10 枚程度で簡潔かつ定量的に記述したもの（図表などを用いた説明資料が望ましい）。

※上記の電子データを資料提出先：cersj-hyosho@ceramic.or.jp 宛に E-mail にてお送りください（郵送等不可）。
（ファイル容量が 20MB を超える場合はギガファイル便等、一般のファイル転送サービスをご利用いただいても結構です。）

4. 業績説明会（ZOOM によるオンライン開催）

技術賞，技術奨励賞 2025 年 11 月 11 日（火）

- ・当日の具体的な実施時間等は，選考委員会で，3. 提出書類および提出期限 に記載されている提出書類等を確認後，遅くとも開催 2 週間前までに被推薦者宛に通知。なお，応募状況次第では，規程に基づき，上記提出書類による 1 次審査を行い，その通過者のみを対象に業績説明会を行う場合がある。
- ・具体的な実施時間等に基づき，提出済の提出書類（4）業績説明資料の改訂も可。改訂版の提出期限等は，実施時間等の通知の中で，あわせて記載。
- ・業績説明者（1 名）について：
原則として本人（技術賞のグループ推薦の場合は代表者）とする。

5. 受賞者の決定と発表

- ・2025 年 12 月上旬（予定）。理事会にて決定後，「協会ホームページ」に掲載予定。
- ・受賞者業績は，「セラミックス誌」2026 年 4 月号に掲載予定。

6. 表彰式開催日

2026 年 5 月下旬～6 月初旬を予定。

7. 受賞後の実施義務

- 受賞者は以下の事項を実施することが義務づけられている。
- 技術賞：「セラミックス誌」への業績内容に関する記事の執筆。
- 技術奨励賞：当協会の 2026 年年会における受賞講演の実施。

8. その他

推薦にあたり，被推薦者及び推薦者の方は，下記 URL にアップされている各賞の規程も参照のこと。
URL: <https://www.ceramic.or.jp/act/award/kyoukaisho.html>

9. 問合せおよび資料提出先

公益社団法人日本セラミックス協会 技術賞，技術奨励賞係
〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-22-17 電話：03-3362-5231 E-mail: cersj-hyosho@ceramic.or.jp

2025 年度 日本セラミックス協会 セラミックス貢献賞 推薦要項

セラミックス貢献賞は①「技能部門」、②「技術・研究部門」、③「教育・試験部門」の3部門に分かれています。セラミックス貢献賞はセラミックスに関連する業務に従事し、当該分野の進歩発達に優れた功績のあった方に対し、その貢献を称えて贈るものです。

1. 技能部門、技術・研究部門（推薦者 特別会員）

①技能部門（表彰件数 50 名程度）

特別会員が推薦する個人であって、セラミックスに関連する製造現場及び研究開発、試験・分析現場において技能業務に従事し、成績優秀でその技能抜群の者で、次に掲げる基準の総てに該当する者とする。

- (1) 通算 20 年以上にわたり上記業務に従事している者。
- (2) 年齢が満 40 歳以上の者。

②技術・研究部門（表彰件数 10 名程度）

特別会員が推薦する個人であって、セラミックスに関連する技術開発部門及び製造部門において、技術・研究業務に従事し、当該分野の進歩発達に優れた功績のあった者で、次に掲げる基準の総てに該当する者とする。

- (1) 通算 10 年以上にわたり上記業務に従事している者。
- (2) 年齢が満 40 歳以上の者。

●推薦数

特別会員 1 級は上記①②合わせて 2 名、その他の特別会員は 1 名とする（同一会社の複数の事業所が特別会員である場合は、それぞれに、級数に応じた数の推薦権を認める）。被推薦者は特別会員在籍者に限らない（例えば、出向者や定年退職者も推薦対象として頂くことが可能です）。

<推薦例>

特別会員 1 級 「技能部門」「技術・研究部門」 いずれかの部門を 2 件推薦
または各部門各 1 件の推薦が可能

特別会員 2 級～6 級 「技能部門」「技術・研究部門」のいずれか 1 件の推薦が可能

●推薦方法：セラミックス貢献賞のホームページ（下記 URL）より推薦書ファイル（Excel）をダウンロードの上、すべてのワークシートをご入力頂き、申込みフォームから「Excel ファイル」と「Excel を 1 つの pdf にしたファイル」の 2 つをアップロードしてください。社印、原本郵送不要です。

2. 教育・試験部門（推薦者 支部長・部会長、教育委員長、個人会員（3 名以上の連名））

③教育・試験部門（表彰件数 3 件以内）

支部長・部会長、教育委員長及び個人会員が推薦する個人であって、教育機関並びに国公立試験・研究機関、若しくはこれに準ずる機関において満 10 年以上にわたり、セラミックスの科学・技術に関する教育・啓発・普及、試験・研究、解析に功績のあった年齢が満 45 歳以上の者とする。

●推薦方法：セラミックス貢献賞のホームページ（下記 URL）より推薦書ファイル（Excel）をダウンロードの上、すべてのワークシートをご入力頂き、申込みフォームから「Excel ファイル」と「Excel を 1 つの pdf にしたファイル」の 2 つをアップロードしてください。社印、原本郵送不要です。

3. 提出期限 2025 年 5 月 15 日（木）

4. 提出方法

下記 URL 内にある提出フォームから提出してください。推薦書ファイル（Excel）と見本も下記にございます。

URL: https://www.ceramic.or.jp/act/ceramics_jusho_list.html

5. 問合せ先

（公社）日本セラミックス協会 E-mail kokensho@ceramic.or.jp TEL 03-3362-5231

- ◆ 書類内容に技術的な貢献度の説明不足などがあった場合でも、その推薦書をもって審議を行わせて頂きます。再審議を行うことはいたしません。
- *表彰式は、10 月 10 日（金）（都内）を予定しております。

※セラミックス貢献賞規程・推薦要項改訂の件

2023 年度より、本賞の規程等を改訂しております。改訂のポイントは、1) 被推薦資格年齢を満 50 歳以上から満 40 歳以上に引き下げ（①技能部門、技術・研究部門）、2) 学歴要件の撤廃（①技能部門）です。
ご推薦の際にはご確認のほどよろしくお願いいたします。

協会活動有功賞 推薦要項

日本セラミックス協会の運営、事業などの活動で顕著な貢献のあった者を表彰することにより、会員の協会活動に対する参加意欲の増大を促すとともに、協会活動の更なる発展を図るため創設された賞です。2025 年度は下記要領にて、候補者推薦の募集をいたします。

1. 推薦者の資格及び推薦件数

推薦者 …………… 委員長、支部長、部会長
件 数 …………… 1 件

2. 被推薦者の資格（会員歴等）

委員会、支部・部会の役員並びにそれに準ずる活動をしたと認められる、以下のいずれかに該当する者。

- ① 会員歴 10 年以上の個人会員。
- ② 協会諸活動に 10 年以上継続して従事したと認められる者。ただし、産前産後休業、育児休業、介護休業による一時中断の場合は、その一時中断した期間を除いて従事期間を算出し、継続して従事した期間とする。

3. 表彰の件数

若干名

4. 推薦書等の提出について

推薦書を https://www.ceramic.or.jp/act/award/kyoukai_katsudou_yukosho.html よりダウンロードいただき、ご作成の上、推薦書電子ファイルを添付した E-mail を、cersj-hyosho@ceramic.or.jp 宛にお送りください。

（推薦締切：2025 年 8 月 29 日（金））

5. 受賞者の決定と発表

- ・ 2025 年 12 月（予定）。理事会にて決定後、「協会ホームページ」に掲載予定。
- ・ 受賞者業績は、「セラミックス誌」2026 年 4 月号に掲載予定。

6. 表彰式開催日

2026 年 5 月下旬～6 月初旬を予定。

7. 問い合わせ先

公益社団法人日本セラミックス協会 協会活動有功賞係
〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-22-17
電話：03-3362-5231 E-mail：cersj-hyosho@ceramic.or.jp

2025 年度 日本セラミックス協会

国際交流奨励賞 21 世紀記念個人冠賞 推薦要項

日本セラミックス協会では、若手研究員の国際交流を奨励する目的でよせられた寄付金を基金とし、世界各国との国際交流を促進し、セラミックスの科学・技術の発展を図ることを目的とする「21 世紀記念個人冠賞」を設けております。

今年度の募集を下記の要領で実施致しますので、受賞候補者の推薦をお願い致します。

記

【21 世紀記念個人冠賞 倉田元治賞】3 件

セラミックス全般に関わる研究者を対象とし、少なくとも内 1 件はガラスの基礎および応用に関わる研究者とする。

【21 世紀記念個人冠賞 井関孝善賞】1 件

エンジニアリングセラミックスの基礎および応用に関わる研究者とする。

1. 表彰の内容：個人冠賞受賞者には、賞状および副賞賞金 20 万円を授与する。
副賞賞金は、日本在住の受賞者は、セラミックスの科学・技術分野における世界各国と日本の交流促進に関する費用として、海外在住の受賞者は、日本セラミックス協会が主催する研究発表会や国際会議に出席するために使用するものとする。
2. 受賞候補者の資格：受賞候補者は、セラミックスの科学・技術に関し、学術上または工業技術上優秀な業績を残し、満 39 歳以下のもの（受賞年 4 月 1 日基準：1986 年 4 月 2 日以降に生まれたもの）で、原則として本会会員とする。
3. 推薦者の資格：当協会個人会員及び特別会員（各 1 件以内）とする。自薦の場合は、候補者の業績について意見を求めることができる個人会員を明記する。
4. 推薦の方法：協会所定の推薦書（推薦理由概要、過去の研究業績、論文リストおよび被推薦者の渡航目的学会、シンポジウム等の名称および発表内容概要、被推薦者略歴）

.....
いずれの賞も推薦書を <https://www.ceramic.or.jp/act/award/kokusai.html> よりダウンロードいただき、ご作成の上、推薦書電子ファイルを E-mail 添付にて、cersj-hyosho@ceramic.or.jp 宛にお送りください。

推薦締切：2025 年 8 月 29 日（金）

結果通知：2025 年 12 月 副賞賞金振込：2026 年 1 月、表彰式：2026 年 5 月下旬～6 月初旬（予定）

問い合わせ先

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-22-17 公益社団法人日本セラミックス協会

TEL03-3362-5231 E-mail cersj-hyosho@ceramic.or.jp

2025 年度 日本セラミックス協会 フェロー表彰（国内） 推薦要項

日本セラミックス協会では、本会における継続的な活動を通じて、セラミックス分野の発展に顕著な業績を挙げた個人会員を表彰し、日本セラミックス協会フェロー（英語名称：CerSJ Fellow）の称号を授与しております。2025 年度は下記要領にて候補者推薦の募集をいたします。

1. 推薦者の資格

フェロー表彰候補者の推薦有資格者は、日本セラミックス協会フェロー、名誉会員の方となります。1 名の候補者推薦には、フェローもしくは名誉会員、あわせて 5 名の連名による推薦が必要となります。なお推薦にあたっては 2) 被推薦者の資格および下記の点にご留意ください。

①同一のフェロー、名誉会員が同時に複数の候補者の代表推薦者になることはできません。代表推薦者を除く推薦者（共同推薦者）については 1 名のフェロー、名誉会員が 2 件まで共同推薦者を兼ねることができるものとします。

②共同推薦者の少なくとも 1 名は候補者と異なる所属であることが必要です。

2. 被推薦者の資格

セラミックスに関する学術・研究活動、産業技術の開発・育成、教育に関する活動及び本会の事業活動を通じて、セラミックス分野の発展に貢献し、顕著な業績を挙げ、**今後も本会を代表するに相応しい活動を続けていただける者。**

- ・原則として本会会員歴 5 年以上の個人会員とする。
- ・名誉会員は候補者にはなれない。

3. 表彰件数

10 名程度

4. 受賞者の決定時期と発表時期

- ・2025 年 12 月（予定）。理事会にて決定後、「協会ホームページ」に掲載予定。
- ・受賞者業績は、「セラミックス誌」2026 年 5 月号に掲載予定。

5. 表彰式開催日

日本セラミックス協会定時総会開催日の 2025 年 5 月下旬～6 月初旬を予定。

6. 提出書類および締め切り

下記 HP にて日本セラミックス協会フェロー表彰規程がご覧頂けますのでご確認ください上で推薦フォームをダウンロードの上、推薦書を作成ください。（※推薦書は今年度より改訂）

URL: <https://www.ceramic.or.jp/act/award/fellow.html>

＜推薦書等提出期限＞

2025 年 8 月 29 日（金）

フェロー表彰候補者推薦書フォームにご作成の上、代表者の押印済みの原本はスキャンした電子書類であれば資料提出先の E-mail 宛、もしくは原本を郵送ください。なお、ご作成いただいたワードファイルも同時に添付いただくか、原本郵送の場合は別途 E-mail にてお送りください。

7. 推薦書の有効期限

2024 年 11 月にフェロー表彰規程が改訂され、推薦書の有効期限は翌年度末までとなりました。今年度の選考委員会・理事会で受賞決定しなかった場合、翌年度の選考委員会で引き続き審査を行います。

8. 問合せおよび資料提出先

公益社団法人日本セラミックス協会 フェロー表彰係

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-22-17 電話：03-3362-5231 E-mail: cersj-hyosho@ceramic.or.jp

日本セラミックス協会フェローおよび名誉会員は協会ホームページに掲載しております。

フェロー URL: https://www.ceramic.or.jp/act/award/fellow_list.html

名誉会員 URL: <https://www.ceramic.or.jp/about/meiyo.html>

2025 年度 セラミックス遺産認定候補 推薦要項

日本セラミックス協会では、セラミックス分野において現存する「もの」の技術史的、文化的価値に加えて、その価値を子どもたちも含めた一般市民等に伝える取り組み（保存継承活動）も総合的に評価した上で、「セラミックス遺産」として認定する制度を 2025 年度より実施いたします。

2025 年度のセラミックス遺産認定候補の推薦を下記要領にて募集いたします。

1. セラミックス遺産とその認定対象

1) セラミックス遺産とは ※原則として明治時代以降とするが、伝統技術、文化については遡及も可能

セラミックス分野において、次の①～③のいずれかに該当し、技術史的、文化的価値が高いもの

- ①我が国の産業分野の技術革新や創造に貢献したもので、初出時点で独創性、新規性があったもの
(明治以降の産業発展の基盤となったもの)
- ②社会、生活、文化など世の中の変革や発展に貢献したもの
(新分野・新市場の創出、生活の発展や新生活様式の創出に貢献したもの)
- ③我が国の伝統に基づく技術、文化で次世代に教育的価値が高く伝承すべきもの
(歴史的に価値のある技法、工法など)

2) 認定対象

次の①～③のいずれかに該当し、現存して視認できるものを対象とする。

- ①保存、または実用されている装置、部材、製品
- ②象徴的、代表的な土木建造物、プラント、構造物
- ③資料のあるプロセス技術、現存または資料のある原料

2. 推薦者の資格及び推薦件数

- a) 支部長又は部会長による推薦 2 件
- b) 特別会員代表者による推薦 1 件

3. 表彰件数

5 件以内 ※ただし、推薦数が表彰件数を大幅に超過した場合、推薦数に応じ最大 10 件まで表彰可。

4. 提出書類および提出期限

下記 HP にてセラミックス遺産推薦書フォームをダウンロードの上、推薦書フォームの最後のページにある記入要領を確認の上、推薦書を作成してください。

URL: <https://www.ceramic.or.jp/act/award/heritage.html>

※上記 HP には、規程、FAQ（よくあるご質問とその回答）等も掲載しておりますので、あわせてご確認ください。

<推薦書等提出期限>

2025 年 8 月 20 日（水）

推薦書フォームをご作成の上、資料提出先の E-mail 宛にお送りください。

5. 推薦書受付から認定までの流れ

- ①審査（2025 年 9 月～2026 年 2 月）：※書類審査、ヒアリング調査※¹、現地調査※²等を実施予定
 - ②認定にあたっての遺産所有者の同意書の提出（2026 年 2 月）
 - ③理事会承認（2026 年 2 月）
 - ④WEB での発表（2026 年 3 月）
- ※1 原則として、一次審査通過案件に対し実施（1 件につき 15 分程度、オンラインで実施予定）
- ※2 一次審査通過案件のうち、選考委員会で必要性があると判断した案件のみ実施（2 時間以内）

6. 表彰式開催日

2026 年 5 月下旬～6 月初旬を予定。

7. 問合せおよび資料提出先

公益社団法人日本セラミックス協会 セラミックス遺産担当